

新装なりし東京三越呉服店の大工事

本館修築及設備説明

横河工務所工學士 中 村 傳 治

修 築

大正十三年十一月一日起工大正十四年九月十五日西館竣工大正十五年六月二日中央館竣工昭和二年三月末日全部竣工即ち當初より九百十一日を費し破壊に凡そ二萬三千人修築に凡そ十五萬七千人の人工を要したり。

修築に要せし主要材料

補修鐵骨七百七十噸鐵筋千四百噸セメント三萬四千樽コンクリート千八百五十立坪石材一萬二千立方尺、大理石十萬七千平方尺、側壁用化粧煉瓦九十九萬個。

東西 面積八千七百六十一坪

高 塔

塔の高さは地上より二百尺にして十二階あり、但し大震火災に異狀なく外部の補修に止めたり。

構 造

建築材料 鐵骨鐵筋コンクリートにして從來の鐵柱に鐵筋を以て補強し外壁の煉瓦壁全部取毀し凡て鐵筋コンクリートにて固めたるが故に震災前より一層堅固となり、前回の如き大震の二倍以上の強震に耐可く今後は絶對安全なり。

地下室の床は更紗形モザイクタイル張にして一階賣場は純白大理石二階以上の床は耐火溶液を注入せる薄き「チーク」の寄木を以て張詰めたり、而して一階床及大階段の燥音を防ぐ爲め特に米國アメリカンラバーコンパニ製のゴム四半敷を使用せり。

店内へ使用せる大理石は

- 一、中央館一階の柱及羽目は佛國產淡綠大理石。

- 一、一階の床及階段の踏板蹴上には長州產アラレ(純白)

- 一、中央大階段の腰張は伊太利產大理石(卵黃色)

- 一、地下室の柱及エレベーター前西北及西南の階段は福岡產晴雲を稱するもの(雪白地に鼠の班紋あるもの)

- 一、東館及西館一階の中木柱及エレベーター前並に北側入口内は四國產鴨更紗を稱するもの(薄鼠地に更紗班紋あるもの)

- 一、表入口内及二階より七階に至るエレベーター前は佛國產「オニックス」を稱するもの(瑪瑙の如き班紋あるもの)

- 一、西側出口は美濃赤板産綿紋を稱するもの(友禪の如きもの)

- 一、東館内六階三越ホール内は長州霞を稱するもの(鼠色の班紋あるもの)

換氣装置

拾參臺總馬力百二十餘の電氣ブローワーを以て通風並に排氣を掌らしめ、且つ屋上より取る、新鮮なる空氣には五臺のオゾン發生機によりオゾンを加へ殺菌消毒の作用をなさしめ店内に放出するものにして毎二十分毎に店内の空氣を新鮮ならしむ。

煖房装置

嚴寒中を雖も全店陽春の如く温暖ならしめんが爲めに百馬力汽罐二臺を以て全館に配置せる放熱器全面積二萬五千平方呎に供給するものにして眞空低壓蒸氣煖房装置なり。

自家發電装置

英國ラストン會社製最近式百三十二馬力の

發電機二臺を据付け二百キロワットの電流を立ち所に得らるべき設備を爲せり、一般電燈の故障ありたる場合も御客様に御迷惑を掛くることなし。

電話設備

西館六階の西北隅に二十五坪の電話交換室を設置して座席交換臺二臺を据付け、局線五十本、内線三百本を配置し御客様の御用は一應此處にて伺ひ各賣場に接続せしむる様装置せり。

御客用昇降機(エレベーター)

中央館には米國オーチス會社製最新型マルチボルテージ式六階を使用し各臺容量三千ボンド約三十人を收容昇降す、其速力は一分間三百呎にして其扉は米國タイラー會社製のものにして壓搾空氣の作用を以て自動的に開閉するものにして一時に五六人相並びて出入す

ることを得、又一定の場所に到着せざれば扉は開かざるが故に極めて安全なり。此の機は最近米國にて改良せられたる最新式機にして米國に於ても有名なる「サックス」及「ワナメーカー」の二大百貨店等に取付けたるものにして未だ他に比類なく我が國に於ては勿論當店を以て嚆矢す。

東館には前記同様のトラクション型エレベーター三臺を北側に設備し、各臺五尺角容量二千ボンド約十三人を收容し速度毎分百六十五尺のものを設備し客用に供す。

右の外店用として中央館に容量三千ボンド二臺及西館に厨房用として一臺を供ふ。

御客用エスカレーター

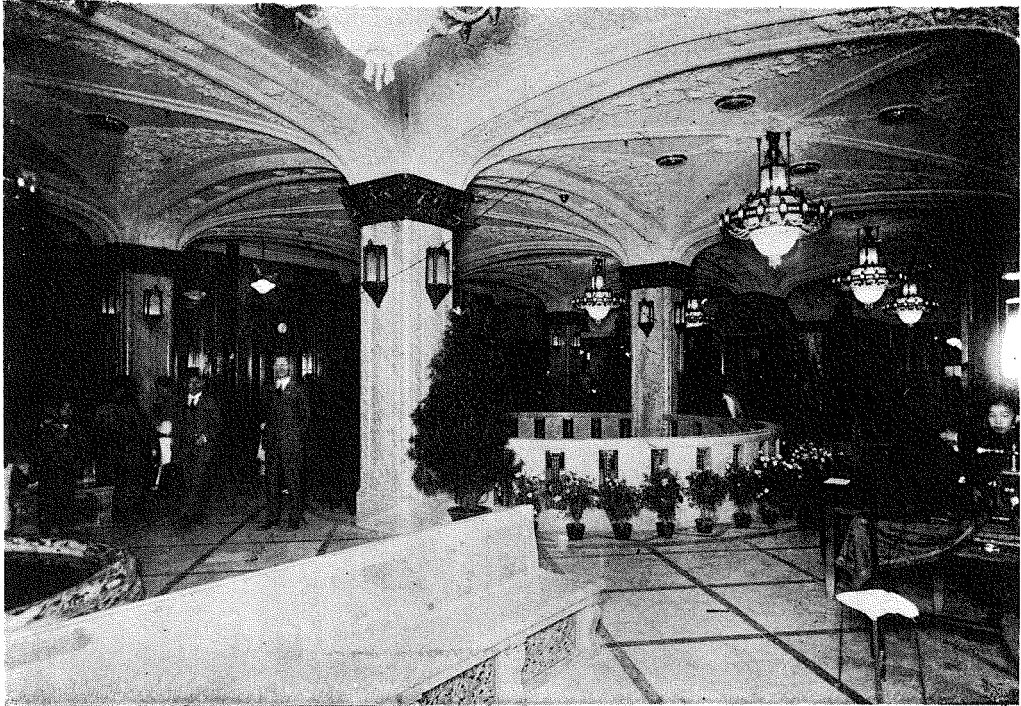
エスカレーターは東館一階より五階迄オーチス會社製巾二尺の棧付階段型(クリート、ステップ)のものにして焼失前のものとは大

Mitsukoshi, The Largest Department Store in the East. This Building had been Damaged by the Terrible Fire and Earthquake in Sept. 1923. Reconstruction Began Oct., 1924 and Completed March, 1927, by Yokogawa Komusho.



(1) 三越呉服店正面及側面全景

(1) View of Mitsukoshi Department Store.



(2) 中央館一階北入口エレベーター前の景 (2) View of Inner Hall and Elevators.

る改良を施されたる米國に於ける最近式のもの四臺を備へ毎分九十尺の速度にて運轉し各臺一時間四千人の來客を運ぶ事を得るものなり、通常昇り用として使用するも必要に應じ降り用にも變更するこゝを得るものなり。

消火設備

英國マザーブラット會社の製作せる自動消火器は店内各階の天井に合計四千八百個の自動放水口を配し火災の場合百五十五度の溫度に達する時は該放水口の熔解して栓は自動的に飛散し六十封度の壓力を以て水を放射し人力を用ひずして消火せしむる装置を施せり、而して之と同時に當店警防班に其火災の起れる場所を自動的に報知する設備なり。

貯水装置

八個の水槽内に水道及一晝夜各七千石湧水の鑿井二ヶ所の井戸水をポンプにより送水し

常に三萬ガロンの水を貯藏し飲料雑用防火等に備ふ。

店内掃除

店内の塵芥を吸収せんがため三十馬力のポンプを使用し、各階百二十ヶ所の吸集口より塵芥を吸集し地下室に設備せるバキュームタンクに集め常に店内に不衛生なる塵芥を飛散せしめざる装置をなせり。

電力設備

百五十キロ七臺三十五キロ三臺の變壓機(1.155 キロ)に東京電燈市電氣局の特設地下線にて供給を受くるの外二百キロの自家發電をなし、此の三種電源を常に混用し停電の不安を絶対に除去せり。

電燈用五百キロ(五十萬燭光)動力用八百馬力電熱百キロを使用す。

三越ホール

東館六階及七階を貫通して各種の講演等に充つるため三十五坪のステージ一階百五坪半ギャラリー三十五坪のホールを供ふ、收容人員一階五百四十二席ギャラリー百三十六席とし周壁は壁紙及大理石を以て仕上げ天井は木材及セロックスを使用しペンキ塗りステンシルを施せり。

冷房並に換氣暖房装置としては四季を通じて特に設備せるキャリヤー式温濕度調査装置及冷凍設備により三伏の炎暑も清涼なる冷風に浴し嚴冬の日も尙春風駘蕩として常に愉快なる空氣状態にあらしむるものなり、而して冷凍用としては地下水及冷凍水により屋上より送入せる空氣を洗淨冷却し、之を觀覽席の四周上部より放出し汚氣は排氣機により床より排除せしむるものなり。

照明設備としては獨逸最新式「デイレマー」

を使用し色彩及明暗を調整シボーダー、フット、ホリゾン及數多のスポットライトを設備し演技に従ひ効果ある照明をなすべき装置をなせり。(以上)

設計監督 横河工務所
 工學博士 横河民輔
 工學士 中村傳次
 穴戸清輝

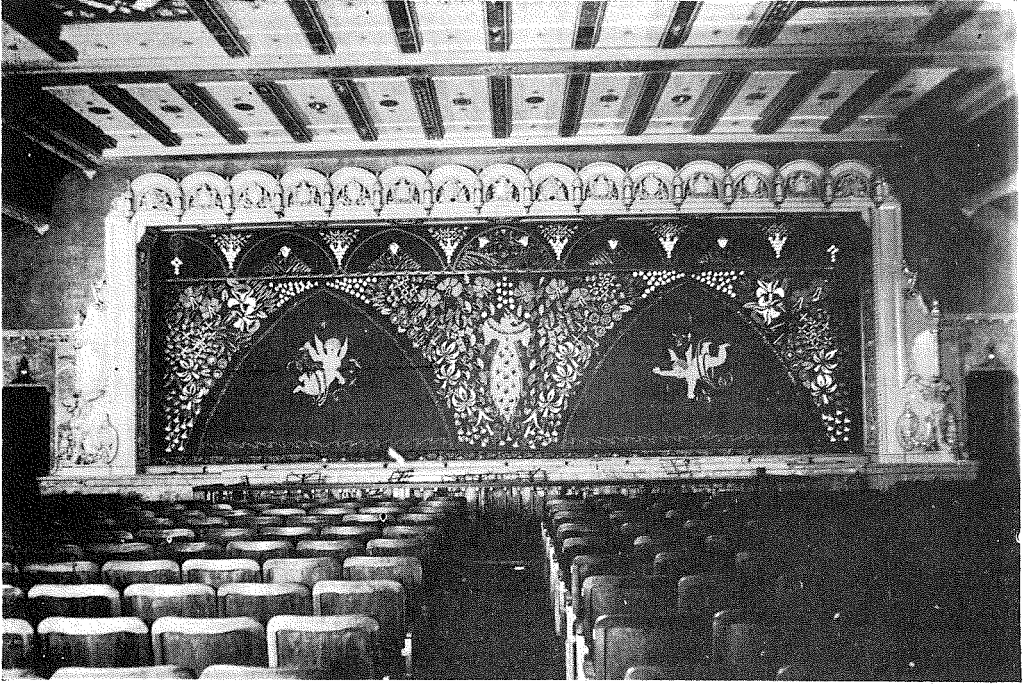
製圖 横河時介 藤田茂彦
 構造計算 田中正藏
 現場係 津田一 久保木助之丞
 高梨貢 相良晴式
 養所武士

機械 原田恒一
 電氣 秀文逸
 事務 樋口藤作

(3) 東館七階理髮室

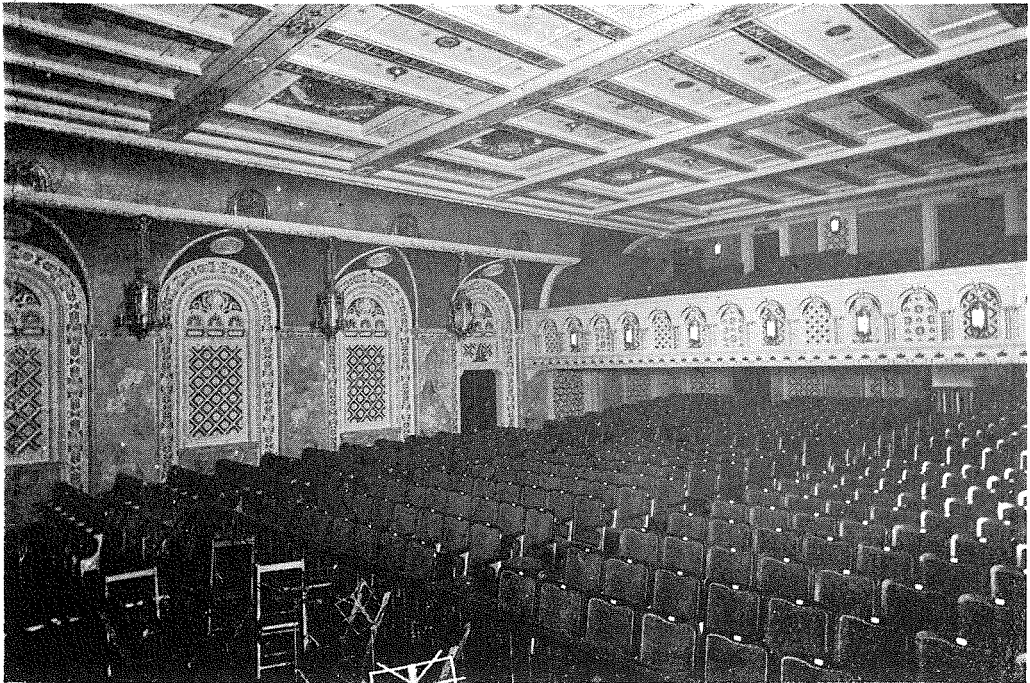
(3) Barber Shop at Seventh Floor.





(4) 東館六階三越ホール舞臺

(4) View of the Stage in the Entertaining Hall.



(5) 東館六階三越ホール棧敷

(5) Arrangement of the Seats in the Hall.